

## 多古中央病院 肺がん CT 検診

日本人の死亡原因の第 1 位は悪性新生物（広義のがん）ですが、その中で肺がん年間死亡者数は 74,378 人（2015 年）と最も多いです。肺がんはある程度進行してからでないとは症状が出づらく、見つかった時には既に進行していることも少なくありません。いかに早期に発見できるかがその後の治療に重要となってきます。そこで当院では肺がん CT 検診をオプションですがお勧めいたします。マルチスライス CT を使用し胸部 X 線写真では見つけにくい病変も早期に発見することが可能になります。

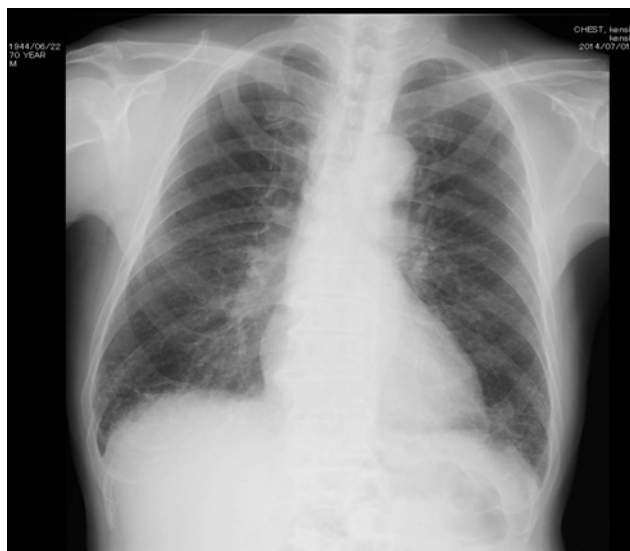
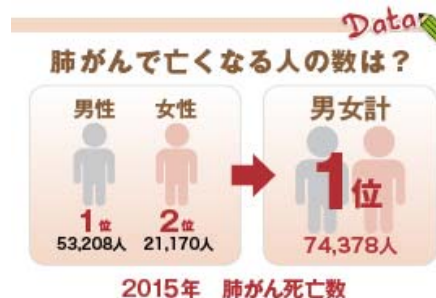
### 肺がん CT 検診の特徴

#### 1、重なりが少ない

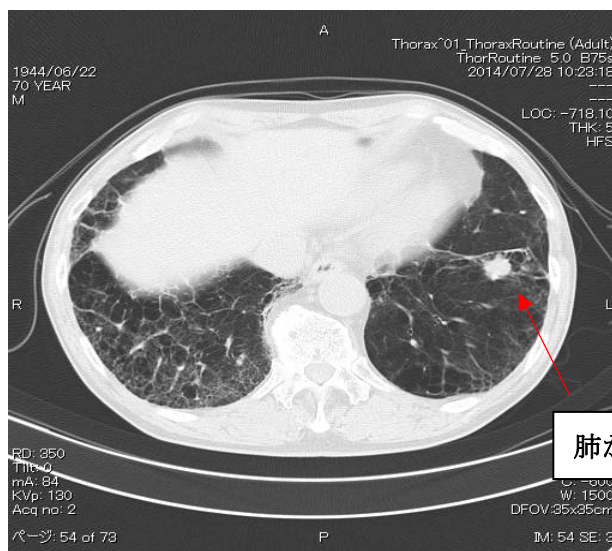
胸部 X 線写真では肺の約 3 分の 1 は近接する臓器（心臓や血管、横隔膜など）と重なりますので小さな肺がんを見つけることが困難な場合があります。しかし CT は断面像ですから重なりがありません。

#### 2、解像度が高い

CT は分解能に優れるため、胸部 X 線写真に比べ、より小さな病変やコントラストの低い病変も検出することが可能です。



胸部 X 線写真



胸部 CT 写真

### CT での検診をお受けいただきたい方

- 1、喫煙者（過去も含め）、特に喫煙指数 600 以上の方（喫煙指数＝1 日の喫煙本数×喫煙年数）
- 2、同居者に喫煙者がいる方
- 3、血縁者に肺がんの患者さんがいる方
- 4、有害物質取り扱い者（粉じん作業員など）
- 5、50 歳以上の肺がんが心配な方（男女を問わず）

**検査費用 11,000 円**

多古中央病院検診センター 0479-76-2211